

まなづる図書館では、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するために、国が示した「新しい生活様式」に基づき、以下の方法によって当面の間ご利用いただきます。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## まなづる図書館ルール

### 図書館に入る前にすること

- (1) マスクは必ず着用してください。
- (2) アルコール消毒液による手指消毒を必ず行ってください。
- (3) チェックシートの記入をお願いします。
  - 発熱(37.5℃以上)、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ、せき・のどの痛みなどの症状がある方はご利用いただけません。
- (4) 利用に関するルールの案内を受けてください。
- (5) 図書館以外の情報センター真鶴の施設は利用できません。

### 図書館の利用ルール

- (1) 図書館の貸出し・返却のみのご利用とさせていただきます。
- (2) 手に取った書籍等は、直接書架に戻さず「仮置きボックス」に置いてください。(借りない書籍等も手に取ったモノは「仮置きボックス」へ)
- (3) 学習席や新聞雑誌の閲覧席、パソコンは使用禁止とさせていただきます。
- (4) 館内に長時間とどまらないようにご配慮ください。
- (5) 人との接触を避け、1~2mの対人距離を確保してください。

# 「真鶴町公民館」の開館にあたって

真鶴町教育委員会では、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するために、国が示した「新しい生活様式」を日常生活に取り入れるため、以下の具体例に基づき、公民館の運営をスタートします。

## 「新しい生活様式」の実践例

### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



外出控え 密集回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### 冠婚葬祭などの親旅行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成